



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 キング

コード番号 8118 URL <http://www.king-group.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山田 幸雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理部門管掌 (氏名) 石井 修二

TEL 03-5434-7282

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	3,008	△1.7	235	42.8	338	29.8	203	32.8
25年3月期第1四半期	3,059	3.9	164	5.4	261	14.0	153	15.4

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 232百万円 (127.6%) 25年3月期第1四半期 102百万円 (△17.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	10.47	—
25年3月期第1四半期	7.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	21,162		18,256			86.3
25年3月期	22,103		18,316			82.9

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 18,256百万円 25年3月期 18,316百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,540	1.0	480	△2.0	610	△0.1	345	△5.5	17.78
通期	13,900	1.2	1,035	△2.2	1,330	△0.3	765	△2.8	39.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	24,771,561 株	25年3月期	24,771,561 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	5,385,058 株	25年3月期	5,340,158 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	19,420,178 株	25年3月期1Q	21,528,702 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権下の経済・金融政策などにより、円高の是正、株価の回復が進み、輸出関連企業を中心に徐々に景気回復の兆しも見られましたが、一方で海外景気の下振れリスクなどから依然として先行き不透明感が拭えない状況が続きました。

アパレル業界におきましては、景気回復の期待感や資産効果などにより一部の高額商品に持ち直しの傾向が見られましたが、依然として厳しい雇用情勢や所得環境から消費者の購買意欲は本格的な回復までには至らず、全般的には厳しい経営環境が続きました。

このような環境のもと当社グループは、ファッションビジネスに不可欠な「科学」と「感性」のバランスを時代に合わせて見つめ直し、「強いものづくり」という揺るがない基軸のもと、独自性・複雑性を徹底追求し、高品質・高品位の商品作りに引き続き注力すると共に、生産性の向上や経費の節減に努めてまいりました。

その結果、売上高は30億8百万円（前年同期比1.7%減少）、経常利益は3億38百万円（前年同期比29.8%増加）となり、四半期純利益は2億3百万円（前年同期比32.8%増加）となりました。

事業セグメント別の状況は以下のとおりであります。

(アパレル事業)

当該事業の根幹となる高品質・高感度の「強い商品力」追求に向け、ブランドコンセプトの明確化、クリエイション力の強化、シーズン時系列マーチャンダイジングの完成度アップに注力すると共に、時代に対応した生産背景の再調整にも積極的に取り組みました。営業面につきましては、引き続きフランチャイズショップ戦略を強化するため、既存店の積極的な改装を推進すると共に、店頭運営力の更なる向上に向けて「店頭活性化マニュアル」の徹底活用、店頭演出力の向上、アクセサリーの役割強化等に注力いたしました。その結果、売上高は26億41百万円（前年同期比0.9%減少）、営業利益は2億22百万円（前年同期比52.2%増加）となりました。

(テキスタイル事業)

プリント生地の特化した企画提案型テキスタイルコンバーターとして、意匠力・提案力・対応力を強化するとともに、当社が所有する「ヴィンテージコレクション」（1800年から1980年までのヨーロッパ生地見本）を有効活用することにより独自性をアピールし、高感度・高品質商品の提案を推進いたしました。その結果、売上高は3億66百万円（前年同期比6.7%減少）、営業利益は31百万円（前年同期比13.1%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は211億62百万円となり、前連結会計年度末比9億40百万円の減少となりました。

流動資産は98億2百万円となり、前連結会計年度末比9億49百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少によるものであります。また、固定資産は113億60百万円となり、前連結会計年度末比9百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産の減少及び投資有価証券の増加によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は29億5百万円となり、前連結会計年度末比8億80百万円の減少となりました。

流動負債の残高は21億71百万円となり、前連結会計年度末比8億70百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金、未払法人税等の減少及び賞与引当金の減少等によるものであります。また、固定負債は7億34百万円となり、前連結会計年度末比10百万円減少いたしました。これは主に退職給付引当金の減少によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は182億56百万円となり、前連結会計年度末比59百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金の減少によるものであります。

なお、自己資本比率は、86.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期の連結業績予想は概ね予想どおりに推移しており、現時点においては、平成25年5月9日に発表いたしました業績予想の変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,639	5,932
受取手形及び売掛金	1,715	1,420
商品	2,010	2,070
原材料及び貯蔵品	45	45
繰延税金資産	192	89
その他	202	295
貸倒引当金	△54	△51
流動資産合計	10,752	9,802
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,124	2,084
土地	3,558	3,558
その他（純額）	327	314
有形固定資産合計	6,010	5,957
無形固定資産		
	61	55
投資その他の資産		
投資有価証券	1,079	1,174
長期貸付金	14	13
繰延税金資産	74	55
投資不動産（純額）	2,474	2,467
差入保証金	782	784
その他	879	875
貸倒引当金	△25	△24
投資その他の資産合計	5,279	5,346
固定資産合計	11,350	11,360
資産合計	22,103	21,162

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,169	981
短期借入金	380	380
1年内返済予定の長期借入金	50	50
未払法人税等	372	28
賞与引当金	319	102
役員賞与引当金	26	6
その他	723	622
流動負債合計	3,041	2,171
固定負債		
退職給付引当金	256	247
資産除去債務	102	102
長期未払金	167	167
その他	218	217
固定負債合計	744	734
負債合計	3,786	2,905
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,346	2,346
資本剰余金	8,127	8,127
利益剰余金	9,193	9,124
自己株式	△1,523	△1,544
株主資本合計	18,142	18,053
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	174	203
その他の包括利益累計額合計	174	203
純資産合計	18,316	18,256
負債純資産合計	22,103	21,162

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	3,059	3,008
売上原価	1,303	1,259
売上総利益	1,756	1,748
販売費及び一般管理費	1,592	1,513
営業利益	164	235
営業外収益		
受取利息	5	4
受取配当金	19	20
受取地代家賃	91	94
貸倒引当金戻入額	7	5
その他	13	17
営業外収益合計	138	142
営業外費用		
支払利息	1	1
賃貸費用	37	36
その他	2	1
営業外費用合計	41	38
経常利益	261	338
特別利益		
固定資産売却益	1	—
特別利益合計	1	—
特別損失		
固定資産除却損	4	3
特別損失合計	4	3
税金等調整前四半期純利益	257	334
法人税、住民税及び事業税	20	24
法人税等調整額	84	106
法人税等合計	104	131
少数株主損益調整前四半期純利益	153	203
四半期純利益	153	203
少数株主損益調整前四半期純利益	153	203
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△51	29
その他の包括利益合計	△51	29
四半期包括利益	102	232
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	102	232
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

	報告セグメント			調整額 (注)1 (百万円)	四半期連結財務諸 表計上額(注)2 (百万円)
	アパレル 事業 (百万円)	テキスタイル 事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	2,666	393	3,059	—	3,059
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	12	20	33	△33	—
計	2,679	413	3,093	△33	3,059
セグメント利益	146	28	174	△9	164

(注) 1. セグメント利益の調整額 △9百万円には、セグメント間取引消去 △0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 △9百万円が含まれております。

尚、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

	報告セグメント			調整額 (注)1 (百万円)	四半期連結財務諸 表計上額(注)2 (百万円)
	アパレル 事業 (百万円)	テキスタイル 事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	2,641	366	3,008	—	3,008
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	9	17	26	△26	—
計	2,651	383	3,034	△26	3,008
セグメント利益	222	31	254	△19	235

(注) 1. セグメント利益の調整額 △19百万円には、セグメント間取引消去 △0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 △19百万円が含まれております。

尚、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。